

令和7年度 片瀬地区社会福祉協議会 総会次第

2025年（令和7年）5月20日

午後2時～午後4時
片瀬市民センター・ホール

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓紹介

4 議長選出

5 議 題

認定第1号 令和6年度事業報告および収入・支出決算について

認定第2号 令和6年度特別事業活動資金について

監査報告

議案第1号 役員変更（案）について

議案第2号 令和7年度
事業計画（案）及び収入・支出予算（案）について

6 その他

7 閉 会

以 上

* 上記内容は、総会で全て承認されました。

認定第1号

「令和6年度片瀬地区社会福祉協議会事業報告及び収入・支出決算について」

令和6年度事業報告及び収入・支出決算について、次のとおり提出します。

2025年(令和7年)5月20日
片瀬地区社会福祉協議会
会長 澁谷 晴子

◎令和6年度事業報告 (P.2～P.7)

◎令和6年度収入・支出決算

令和6年度 一般会計収入決算書 (P.8)

令和6年度 一般会計支出決算書 (P.9)

令和6年度 敬老会開催費特別会計収入・支出決算書 (P.10)

令和6年度 ボランティアセンター事業特別会計 収入・支出決算書 (P.11)

令和6年度 福祉ボランティア・しおさい収入・支出決算書 (P.12)

令和6年度 片瀬地区社会福祉協議会 事業報告
事業実績・効果

事業名	事業目的・内容	事業実績・効果	今後の取組
1 生活支援活動の紹介	<p>介護保険の対象にならない日常生活の不便などへの身近な生活支援について、地域にある活動グループ・相談窓口を紹介する。また生活支援ボランティアの募集を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援活動を紹介する集会を開催する。(全戸配布) 生活支援活動を紹介するチラシを作成する。(全戸配布) <p>地域の方々が互いに無理なく支えあう地域をとることを目指し、より良い取組みを検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の地域を訪問してその取組みを知り、参考にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 片瀬地区で受けられる日常生活の支援は ver.4) 生活支援紹介のA4チラシを2025年3月に作成し、全戸配布した。 「ゆいねっと」を追加した。 生活支援活動ボランティアの募集も、併せて掲載した。 川崎市幸区日吉第一地区の社会福祉協議会を訪問し、活動状況を紹介しあい、意見交換を行なった。(13名参加) 	<p>継続(間隔・頻度は検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> 片瀬地区に住んでいて困ったら、まず相談を ver.3) A5チラシの作成と全戸配布 片瀬地区で受けられる日常生活の支援は ver.5) A4チラシの作成と全戸配布は検討 他地域訪問は、施設見学などメニューを広げること検討 生活支援活動を紹介する集会の開催は、行なわない。
2 配達してくれるお店の紹介	<p>配達してくれるお店を地域の方々に知らせ、重い物・嵩張るものの持ち帰り・食事の支度など、日常生活の不便・負担が軽減されるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 片瀬地区に配達してくれるお店」を掲載したチラシを作成する。(全戸配布) 電話やカタログなどで配達してくれるお店、持ち帰らなくても良いお店をリストアップし、調査する。 	<ul style="list-style-type: none"> 片瀬地区に配達してくれるお店の紹介 ver.5) チラシ(A3の2つ折り)を2025年3月に作成し、全戸配布した。主な対象者はインターネットでの注文中に慣れていない方達。掲載 39件(おそう菜・お弁当・お菓子 6、宅配料理 8、ファミリーレストラン 2、食品・飲み物 6、商店・生花・日用品 4、大型店 3、生協 5、訪問サービス 5) ver.4から変化(追加 3、削除 4) 毎回反響は大きい。 	<p>継続(間隔・頻度は検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> 片瀬地区に配達してくれるお店の紹介 ver.6) A3中折チラシの作成と全戸配布 掲載先は事業担当者(片瀬社協福祉委員)が検討し、手分けして訪問・調査を行なう。
3 児童交流会	<p>「郷土愛あふれる藤沢」を目指して～世代を超えた郷土リレー～3年生児童と地域の方々の交流を通して地域への郷土愛と理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 片瀬小学校3年生の単元「わたしたちの市の歩み」において、地域で育った大先輩方から昔の地域の様子を聞くともに交流を図る。後半は児童に昔の遊びを体験してもらおう。 	<p>語りべをしてくださる地域協力者は昨年に続き同じ方が3年生4クラスを2クラスずつ前半後半で交代で教室での昔の話と体育館での昔遊びを行った。体育館では片瀬コマや竹ぼっくり、羽根つきで遊んだり、紙鉄砲やゴム飛びのゴム紐を作成して子供たちに昔遊びを楽しんでもらった。3年生は熱心に大先輩からの昔の話を聞いていた。令和6年度も冊子「私が小学生だったころの話」を増版し、ゴム飛びのゴムと紙鉄砲の折り方と一緒に片瀬小学校3年生全員に配布した。</p>	<p>継続して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 冊子は開催有無に関わらず片瀬小学校3年生に配布を予定。

事業名	事業目的・内容	事業実績・効果	今後の取組
4 新入学児童へのお祝い	<p>新入学児童へのお祝いを通して社協の活動を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域在住の新一年児童への社協からのお祝いの品と、安心して子育てができる地域づくりを行っていることをお手紙で配布。 ・地域では児童の入学を祝い、子育て世代を見守っている旨を入学児童、保護者に伝える。 	<p>地区内の新入学児童へお祝いの品として、クールタオルとともにお手紙(児童・保護者向け)を添えて渡した。片瀬小学校、新林小学校は学校を通じてお渡し、その他生徒へは回覧にて周知し、片瀬市民センターで渡した。(片瀬小112人、新林30人、その他1人)</p>	<p>継続して実施 品物については検討</p>
5 青少協デー キャンプに協力	<p>片瀬地区青少協主催事業「デーキャンプ」に協力。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が夏休みに入る前に片瀬小学校校庭で夕刻から行われるお楽しみイベントが安全に行われるように協力 	<p>第38回を迎えるデーキャンプは4・5・6年生限定で校庭と体育館でゲームを行い、暗くなつてキャンプファイヤーを行った。ゲームの後にカレー(レトルト)とパンを配布し皆で食べてもらった。社協の方7人にはゲームの手伝いとカレー配布の担当に入ってもらった。</p>	<p>継続して実施</p>
6 「かたせ・ここ にこ広場」	<p>子育て広場「かたせ・ここにこ広場」活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜(第3を除く・片瀬公民館)と、毎週木曜(第1を除く・ボラセン)の「かたせ・ここにこ広場」(乳幼児と保護者のフリースペース)と地域の3カ所の「出張にここにこ広場」にて見守り・手伝いなどをする。 	<p>水曜日の片瀬公民館内(第1談話室)での子育て広場が定着して子育て応援メッセージやクリスマス会なども盛況だった。慶応大の大学生も毎回イベントに参加してもらい活動の輪が広がっている。木曜日の原心理士による子育て相談のニーズも常にあり、新しく来られた方も安心されている。さらに、保育園、入園、入学後の相談もある。保護者のママたちが主体となるイベントも支援して開催した。社協では主に毎月第2水曜日とイベントの際に協力。 (活動日 75日、利用者420組 900人)</p>	<p>継続して実施</p>
7 「福祉お楽しみ会」事業	<p>「音楽鑑賞会」「高齢者ボッチャ大会(体験会)」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出かける機会の少なくなつた地域の方へ音楽を楽しむ機会や外に出る機会を提供する。 ・会場にて福祉情報の提供 	<p>・かたせ・癒しのコンサート 参加者52人、福祉委員18人、計70人 ・かたせ・シニアのためのボッチャ大会(65歳以上対象) 参加者22人、福祉委員19人、スポーツの会7人、包括1人、事務局1人、計50人</p>	<p>継続して実施</p>

事業名	事業目的・内容	事業実績・効果	今後の取組
13 ふれあいまつり参加	片瀬地区ふれあいまつりへの参加	10/19片瀬しおさいセンターにて焼き芋、コーヒー販売。(福祉ボランティアしおさい) 10/19しおさいセンターふれあいルームにて片瀬包括協力のもと、福祉情報コーナー(福祉用具相談会・健康チェックコーナー)開設及び活動紹介を掲示。多くの来館者に立ち寄ってもらえた。 10/19・20 片瀬地区ボランティアセンターにてお休み所「にここ広場」を開設。	継続して参加(参加内容については理事会で検討)
14 福祉委員研修	地域における福祉活動の促進および地域福祉への理解を深めるため、福祉委員への研修会等を開催。 ・他地区への訪問研修 ・福祉課題についての学習会の開催等	川崎市幸区第1日吉地区を福祉委員等で訪問し、活動紹介・意見交換のワークショップを行った。	継続して実施(研修内容については理事会で検討)
「居場所ひだまり」	片瀬地区ボランティアセンター「居場所ひだまり」 ・片瀬地区ボランティアセンター「居場所ひだまり」(地域の縁側)事業協力、見守り・お手伝い。 ・地域の方に親しまれる居場所作りとその周知。まちかど相談	・地域の縁側として、月・水・金 午前10時～午後3時開催。 ・ミニ講座:8月を除く毎月第2水曜開催 ・スマホ相談室:毎月第1・第3水曜開催 ・将棋教室:毎月第2・第4水曜開催、夏期子ども将棋教室4回 ・編み物教室:毎月第3金曜開催 どのイベントも定着した利用者があり、講師役もボランティアと利用者の両面を上手く活用している。講師の子どもと利用者、また子ども教室の参加者と講師の交流など、異世代間交流ともなり、好評を得ている。	継続して実施
15 生活支援活動「福祉ボランティア・しおさい」	支援が必要な高齢者の生活を地域住民による自主的な活動で支えよう。 登録会員制の有償ボランティア(30分300円)として、福祉委員は個人の意思で会員となり、活動に参加する。	登録会員数 105人、活動会員 37人 活動件数 435件/年(月平均36.25件) 活動人数 延べ128人 活動内容 清掃、庭掃除、買い物、ゴミ出し、片付け、話し相手など 12月に利用会員へ年賀状を発送。いつまでも片瀬地区に住み続けられるよう、介護保険対象外の日常生活におけるお手伝いをし、地域住民同士のつながりを実感してもらった。	継続して実施

事業名	事業目的・内容	事業実績・効果	今後の取組
まちかど相談	高齢者向け相談や障がいに関する相談等を毎週水曜日に片瀬地区ボランティアセンターで実施。	相談件数: 高齢者相談14件、子育て相談51件、障がいに関する相談2件、CSW(コミュニケーションソーシャルワーカー)相談7件	継続して実施
ひだまり教室	1年を3期に分けて開催。片瀬地区の小学校3年生から6年生を対象とし、元教師のボランティアが小学生の宿題や勉強を少人数制でサポートする。定期的に勉強に取り組み習慣を身に着けることで、学習意欲の向上を目指す。	少人数制の個別指導により、子供自身の課題や弱点に応じた具体的なサポートを受けることで、学習の効果的な方法を学ぶことができた。	継続して実施
16 寝たきり高齢者見舞い	寝たきり高齢者見舞い品贈呈 ・地区の寝たきり高齢者の方々に民生委員を通じて見舞い品をお渡しした。	見舞品 保湿ティッシュ 対象者 9人	継続して実施
17 100歳お祝い	社協敬老祝い金事業 ・満100歳をお迎えする方にお祝い金を差し上げた。 ・民生委員を通じて社協からお祝い金の贈呈とともにお祝いの意を伝えた。	対象者 8人	継続して実施
18 地区賀詞交歓会	地区賀詞交歓会の開催 ・片瀬地区自治会町内会連絡協議会との共催事業として開催。	1月11日(土)賀詞交歓会開催。地区社協として事業への協力・負担金の支出を行った。参加91人(来賓含む)、開催協力金として50,000円支出。	継続して実施
19 車いす貸出	片瀬地区在住者への車いすの貸出 ・片瀬地区在住者へ通院・墓参りなどの外出時に利用していただけるよう社協の車いすの貸出を行った。	保有台数 片瀬市民センター 12台 しおさいセンター 4台 貸出件数 23件	市民センターに移管し、事業として終了
日赤社資増強運動	日本赤十字社資増強運動の推進 ・日赤の活動に賛同し、片瀬地区自治町内会の協力のもと、運動を推進した。	募集期間 令和6年 6月～8月 地区実績額 1,279,668円 (市社協へ送金)	継続して実施
20 赤い羽根共同募金	赤い羽根共同募金の推進 ・赤い羽根共同募金の活動に賛同し、片瀬地区自治町内会の協力のもと、募金活動を推進した。	募集期間 令和6年 9月～10月 地区実績額 1,301,056円 (市社協へ送金)	継続して実施

事業名	事業目的・内容	事業実績・効果	今後の取組
年末たすけあ い募金運動	<p>年末助け合い募金運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年末助け合い募金運動に賛同し、片瀬地区自治町内会の協力のもと、募金活動を推進した。 	<p>募集期間 令和6年 9月～12月 地区実績額 597,376円 (市社協へ送金)</p>	継続して実施
21 災害に備えた 地域づくりに関 する事業	令和6年3月末に災害と福祉ワーキングから提出を受 けた提案書を基に、社共としての取組を検討。地域に 向けた活動報告やワーキングショップの開催などを行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・9/6 地域に向けてワーキング活動報告 参加者 48人 ・12/7、1/18片瀬公民館と共催で避難所に関するワー キングショップを開催 参加者延べ 37人 ・2/28 藤沢市に対し意見書提出 	片瀬地区全体の取組として展 開させていく
22 片瀬地区総合 防災訓練への 参加	9/28片瀬地区総合防災訓練(片瀬小学校)に参加。片 瀬地域包括支援センター・藤沢市社会福祉協議会と 共に協力。車いす操作体験、高齢者疑似体験コー ナー設置。	多くの避難訓練参加者に体験してもらうことができ、災害時 だけでなく介護支援へのきっかけ作りにもなった。	継続して実施

令和6年度 一般会計収入決算書

(単位:円)

項目	予算額 (A)	収入済額 (B)	予算比 (B)-(A)	説明
会費	516,810	510,230	△ 6,580	
会費	516,810	510,230	△ 6,580	70円×7,289世帯
補助金及び交付金	638,000	641,500	3,500	
市社協補助金	279,000	278,500	△ 500	
地域福祉推進事業補助金	160,000	160,000	0	社協ニュース発行、児童交流会冊子発行、生活支援及び配達してくれるお店チラシ
愛の輪補助金	28,000	28,000	0	障がいのある方のつどい、介護している人のつどい
日赤社資 地区交付金	64,000	64,000	0	交付金として
共同募金 地区交付金	37,000	41,000	4,000	交付金として
地域子育て支援活動推進助成事業補助金	70,000	70,000	0	にこにこ広場
事業収入	20,000	2,520	△ 17,480	
ふれあいまつり関連収入	10,000	2,520	△ 7,480	
その他事業参加者負担金	10,000	0	△ 10,000	
寄付金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	寄付金
雑収入	0	549	549	
雑収入	0	549	549	預金利子等
繰入金	0	165,356	165,356	
繰入金	0	165,356	165,356	敬老会特別会計から 113,189円 ボラセン特別会計から 52,167円
繰越金	584,696	584,696	0	
繰越金	584,696	584,696	0	前年度からの繰越金
合計	1,759,506	1,904,851	145,345	

令和6年度 一般会計支出決算書

(単位:円)

項目	予算額 (A)	支出済額 (B)	予算比 (B)-(A)	説明
管理費	265,000	224,827	△ 40,173	
事務費	100,000	90,627	△ 9,373	事務用品、通信費等 90,627
負担金	105,000	103,200	△ 1,800	市社協会費等、地区新年賀詞交歓会負担金 103,200
備品費	20,000	0	△ 20,000	0
助成金	30,000	31,000	1,000	自治連への助成金 31,000
渉外費	10,000	0	△ 10,000	慶弔費等 0
事業費	755,000	594,271	△ 160,729	
生活支援活動の紹介事業費	30,000	21,620	△ 8,380	事業費 19,970 事務費 1,650
配達してくれるお店の紹介事業費	50,000	49,720	△ 280	事業費 49,720 事務費 0
児童交流会事業費	80,000	70,484	△ 9,516	事業費 70,484 事務費 0
新入生へのお祝い事業費	30,000	20,340	△ 9,660	事業費 20,340 事務費 0
「にこにこ広場」事業費	120,000	107,675	△ 12,325	事業費 74,544 事務費 33,131
障がいのある方の家族のつどい事業費	20,000	21,196	1,196	事業費 21,196
「福祉お楽しみ会」事業費	80,000	80,325	325	事業費 80,325
家族を介護している人のつどい事業費	15,000	17,088	2,088	事業費 17,088
社協ニュース発行事業費	70,000	59,379	△ 10,621	事業費 59,379 事務費 0
ふれあいまつり参加事業費	30,000	18,280	△ 11,720	事業費 18,280
ねたきり高齢者見舞い事業費	15,000	12,750	△ 2,250	事業費 12,750
災害に備えた地域づくりに関する事業	80,000	15,749	△ 64,251	事業費 15,749
100歳お祝い事業費	55,000	40,000	△ 15,000	事業費 40,000
研修関連費	25,000	4,665	△ 20,335	(部会研修費、新任福祉委員研修費として) 4,665
理事活動費	55,000	55,000	0	事務費 55,000
繰出金	450,000	450,000	0	
繰出金	450,000	450,000	0	敬老会特別会計予算及びボランティアセンター事業へ 450,000
予備費	289,506	0	△ 289,506	
予備費	289,506	0	△ 289,506	予備費 0
合計	1,759,506	1,269,098	△ 490,408	1,269,098

収入済額	-	支出済額	=	次年度繰越金
1,904,851	-	1,269,098	=	635,753

令和6年度 敬老会特別会計収入決算書

(単位:円)

収 入	予算額 A	収入済額 B	予算比 B-A	内 容
繰入金	200,000	200,000	0	一般会計から繰入
敬老会補助金	1,034,900	1,034,900	0	市補助金
敬老会祝い金	0	35,000	35,000	関係各所からお祝い金
雑収入	0	55	55	預金利息
前年度繰越金	0	0	0	前年度からの繰越金
収入合計	1,234,900	1,269,955	35,055	

令和6年度 敬老会特別会計 支出決算書

(単位:円)

支 出	予算額 A	支出済額 B	予算比 B-A	内 容
敬老事業	1,234,900	1,156,766	△ 78,134	
印刷製本費	50,000	26,459	△ 23,541	案内印刷代等
消耗品費	50,000	45,718	△ 4,282	事務用品・紙袋等
食糧費	50,000	33,696	△ 16,304	参加者記念品等
損害保険料	10,000	6,720	△ 3,280	市社協行事用保険
使用料	40,000	18,975	△ 21,025	会場お花代等
報償費	860,000	873,371	13,371	83歳、88歳、90歳、95歳、99歳記念品、参加者土産、出演者謝礼等
従事者経費	90,000	71,712	△ 18,288	従事者食事代 ※地区社協敬老会予算から支出
その他	84,900	80,115	△ 4,785	祝い品郵送代等
繰出金	0	113,189	113,189	一般会計へ
合 計	1,234,900	1,269,955	35,055	

収入済額	-	支出済額	=	次年度繰越金
1,269,955	-	1,269,955	=	0

令和6年度 ボランティアセンター事業特別会計 収入決算書

(単位:円)

収入	予算額 A	収入済額 B	増減額 B-A	備 考
補助金	2,340,000	2,340,000	0	市補助金
繰入金	250,000	250,000	0	一般会計から繰入 生活支援活動 225,000円 地域の縁側 25,000円
雑入	100	308	208	
安ステ光熱水費等立替(収入)	150,000	133,216	△ 16,784	年度末精算
合計	2,740,100	2,723,524	△ 16,576	

令和6年度 ボランティアセンター事業特別会計 支出決算書

(単位:円)

支出	予算額 A	支出済額 B	増減額 B-A	備 考
運営費(補助金対象)	2,379,100	2,347,341	△ 31,759	
謝礼	20,000	45,066	25,066	講師謝礼等
通信費	125,000	75,211	△ 49,789	郵便料、電話代等
消耗品費	85,100	137,550	52,450	事務用品・用紙代等
印刷製本費	68,000	59,837	△ 8,163	広報誌作成費等
光熱水費	200,000	162,780	△ 37,220	電気・ガス・水道代
保険料	160,000	110,433	△ 49,567	傷害・損害保険
リース料	59,200	59,844	644	マットリース、AEDリース料
食糧費	59,800	103,620	43,820	お茶代等
その他経費	25,000	33,000	8,000	エアコン清掃
地代家賃	1,560,000	1,560,000	0	
備品購入費	17,000	0	△ 17,000	
運営費(補助金対象外)	361,000	324,016	△ 36,984	
予備費	11,000	0	△ 11,000	
安ステ光熱水費等立替(支出)	150,000	133,216	△ 16,784	年度末精算
まちかど相談員謝礼等	200,000	190,800	△ 9,200	臨床心理士子育て相談員 38日分
繰出金	0	52,167	52,167	一般会計へ繰出し
合 計	2,740,100	2,723,524	△ 16,576	

認定第2号

令和6年度特別事業活動資金について

令和6年度特別事業活動資金については、次のとおりです。

令和7年5月20日
片瀬地区社会福祉協議会
会長 澁谷 晴子

令和6年度当初 1,615,787円

日付	項目	収入	支出
R6.4.15	台湾東部沖地震救援金		30,000
R6.8.17	普通預金利息	69	
R7.2.22	普通預金利息	434	
R7.3.14	2025年大船渡市災害義援金(林野火災)		30,550
R7.3.16	定期預金利息	9	
	合計	512	60,550

令和6年度末残高 1,555,749円

監 査 報 告

令和6年度片瀬地区社会福祉協議会の収入・支出決算について、関係書類を精査した結果、適正であると認めます。

令和7年4月15日

監 事 岩 田 克 美 

監 事 上 原 光 貴 

議案第1号
「役員変更（案）について」

役員変更（案）について次の通り提出します。

2025年（令和7年）5月20日
片瀬地区社会福祉協議会
会長 澁谷 晴子

片瀬地区社会福祉協議会役員(案)

令和7年度総会後～令和8年度総会まで

〈理事〉 役職名	改選前		改選後	
	氏名	選出母体	氏名	選出母体
会長	澁谷 晴子	福祉協力者	澁谷 晴子	福祉協力者
副会長	西江 誠	竜の口町内会	西江 誠	竜の口町内会
副会長	有本 由美子	福祉協力者	有本 由美子	福祉協力者
副会長	藤井 千枝子	福祉協力者	-	-
副会長	藤原 恭子	スバナ通り町内会	藤原 恭子	スバナ通り町内会
理事	畠山 義昭	片瀬地区自治町内会連絡協議会	畠山 義昭	片瀬地区自治町内会連絡協議会
理事	角田 吉弘	片瀬地区民生委員児童委員協議会	角田 吉弘	片瀬地区民生委員児童委員協議会
理事	林 とも子	片瀬地区民生委員児童委員協議会	林 とも子	片瀬地区民生委員児童委員協議会
理事	小原 美佐江	片瀬地区民生委員児童委員協議会	小原 美佐江	片瀬地区民生委員児童委員協議会
理事	松本 眞理子	民生委員児童委員 主任児童委員	松本 眞理子	民生委員児童委員 主任児童委員
会計	青木 律子	福祉協力者	青木 律子	福祉協力者

〈監事〉

監事	上原 光貴	社会福祉に関わる関係者	上原 光貴	社会福祉に関わる関係者
監事	岩田 克美	片瀬地区老人クラブ連合会	岩田 克美	片瀬地区老人クラブ連合会

議案第2号

令和7年度片瀬地区社会福祉協議会事業計画（案）及び収入・支出予算（案）について」

令和7年度片瀬地区社会福祉協議会事業計画（案）及び収入・支出予算（案）について、次のとおり提出します。

2025年（令和7年）5月20日
片瀬地区社会福祉協議会
会長 澁谷 晴子

◎令和7年度事業計画（案）（P.18～P.21）

◎令和7年度収入・支出予算

令和7年度 一般会計収入予算書（案）（P.22）

令和7年度 一般会計支出予算書（案）（P.23）

令和7年度 敬老会特別会計収入・支出予算書（案）（P.24）

令和7年度 ボランティアセンター事業特別会計収入・支出予算書（案）
（P.25）

令和7年度 福祉ボランティア・しおさい収入・支出予算書（案）（P.26）

令和7年度 片瀬地区社会福祉協議会 事業計画

事業方針

少子高齢、核家族が進む地域社会の中で、高齢・障がい等により生活しづらい状況を抱えている方々、子育てに不安を感じている方々などが、安心して生活できるよう、身近な地域でふれあい、支えあう環境づくりに取り組み、温かみのある地域をめざします。

事業名	事業目的・内容	期待する成果
1 生活支援活動の紹介	<p>身近な日常生活の不便を支援しているグループや組織と相談窓口を知らせ、容易に利用できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 併せて、生活支援活動ボランティアの募集を知らせる。 ・「困った時には？ ver.3」チラシの作成(全戸配布:A5) ・「片瀬地区で受けられる日常生活の支援は？ ver.5」チラシの作成(全戸配布:A4) ・時期・頻度は検討 <p>他の地域を訪問して取組みや活動を聞き、情報交換を行う。</p>	<p>生活支援活動の利用・相談がしやすくなり、日常生活の不便が軽減される</p> <p>地域にある生活支援活動へのボランティアの参加のキッカケになり、担い手不足の軽減に寄与する</p> <p>他の地域での活動がヒントになり、さらに良い取組みを始められる。</p>
2 配達してくれるお店の紹介	<p>自宅に配達してくれるお店・サービスを知らせ、日常生活の不便・負担が軽減されるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「片瀬地区に配達してくれるお店 ver.6」チラシの作成(全戸配布:A3) ・掲載するお店のリストアップ・訪問調査 ・時期・頻度は検討 	<p>重い物・重いもの嵩張るもの持ち帰り・食事の支度・行かないとできないことなどの、日常生活の不便・負担が軽減される。</p> <p>片瀬地区は「住みやすいまち・暮らしやすいまち」であると感ずる助けになれば、望外の成果である。</p>
3 児童交流会	<p>「郷土愛あふれる藤沢」を目指して～世代を超えた郷土リレー～3年生児童と地域の方々の交流を通して地域への郷土愛と理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片瀬地区在住の小学校3年生の単元「わたしたちの市の歩み」において、地域で育った先輩方から昔の地域の様子を聞くとともに交流を図る(予定)。後半は児童に昔の遊びを体験してもらおう。 	<p>社会の授業の一環として自分の住んでいる片瀬・江の島地域の昔の様子を知ることができる。「私が小学生だったところの話」の冊子を通して周りの方々と昔の地域について話題共有が広がる。地域の先輩である講師の方々や小学生との世代間交流を楽しむことができる。</p>
4 新入学児童へのお祝い	<p>新入学児童へのお祝いを通して社協の活動を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域在住の新一年生への社協からのお祝いの品と、安心して子育てができる地域づくりを行っていることをお手紙で配布。 ・地域では児童の入学を祝い、子育て世代を見守っている旨を入学児童、保護者に伝える。 	<p>片瀬地区社会福祉協議会の存在及び子育てに関する支援活動を地域住民に知らせることが出来る。</p>

事業名		事業目的・内容	期待する成果
5	青少協デーキャンプに協力	片瀬地区青少協主催事業「デーキャンプ」に協力。 ・児童が夏休みに入る前に片小学校庭にて夕刻から行われるお楽しみイベントが安全に行われるように協力。	子どもたちの成長過程におけるイベントに協力することで地域と子ども様子の様子を共に、つながりを築くことができる。他団体の地域への関わり方を知ることができる。
6	「かたせ・にここ広場」	・片瀬地区ボランティアセンター「かたせ・にここ広場」(乳幼児と保護者のフリースペース)子育て支援活動 ・毎週水曜(第3を除く・片瀬市民センター)と、毎週木曜(第1を除く・ボラセン)の「かたせ・にここ広場」と地域の3カ所の「出張にここ広場」を開催。	活動を通して子育ての現状を知ることが出来る。楽しみながら地域で子育てを応援支援する協力が更に増えることを期待する。子育て世代にも住みやすい片瀬地区と地域の福祉の充実を図る。
7	「福祉お楽しみ会」事業	「音楽鑑賞会」「高齢者ポツチャ大会(体験会)」開催 ・出かける機会の少なくなった地域の方へ音楽を楽しむ機会や外に出る機会を提供する。	音楽を聴いたり、体を動かすことで、日々の生活に活力を与えらる。参加者同士の交流を図り、地域での孤立を防ぐ。
8	地区敬老事業	①敬老祝い品の送付(88歳、90歳、95歳、99歳、合計400人予定) ②地区敬老会の開催 ・高齢者の長寿を祝い、楽しい時間を過ごしていただく。予約200人。 ・9月25日(木)片瀬市民センターホールにて開催予定。	地域から長寿を祝い気持ちを伝えることができる。外出する機会の少なくなった高齢の方が楽しい時間を過ごすことができる。 参加者同士の交流を深め、高齢者の孤立を防ぐ。
9	「障がいのある方の家族のつどいHANAす会」開催	「障がいのある方の家族のつどい HANAす会」開催 ・障がいのある方の家族が、気兼ねなく話せる場を提供。必要であれば、オプザバー参加の専門員がアドバイス等に応じる。年2回程度開催。 ・障がいに関する勉強会開催等	・当事者同士が話をすることで孤立を防ぐとともに、広く情報を得られる。 ・必要に応じて地域の福祉支援に繋ぐことができる。
10	家族を介護している人のつどい	「家族を介護している人のつどい」開催 ・家族の介護に携わっている方が悩みや不安を気兼ねなく話すことのできる場を提供する。片瀬いきいきサポートセンター、鶴生園協力。年4回程度開催。	介護者の孤立を防ぐとともに、必要に応じて地域の福祉支援につなぐことができる。
11	社協ニュース発行	社協ニュースの発行 ・社協の活動を紹介する社協ニュースの発行 ・社協への理解を深めてもらうことを目的とした地域の方々への情報発信。HP等を活用した情報発信をすすめていく。	社協の活動等を地域へ周知し、地域福祉の充実を図る。

事業名		事業目的・内容	期待する成果
12	ポータルサイト更新	ポータルサイト更新 ・片瀬地区ポータルサイトの社協ホームページ更新 ・社協情報発信の提供。	インターネットを通じ社協の情報を地域へ周知し、地域福祉の充実を図る。
13	ふれあいまつり参加	地区ふれあいまつりへの参加 ・年1回(10月)開催予定	行事に参加することで、地域の方々との親睦を深めるとともに地域の活性化に貢献できる。
14	福祉委員研修	地域における福祉活動の促進および地域福祉への理解を深めるため、福祉委員への研修会等を開催。 ・他地区への訪問研修 ・福祉課題についての学習会の開催等	研修を通じて福祉の現状を理解し、得たことを地域福祉に還元することができる。
	「居場所ひだまり」	・片瀬地区ボランティアセンター「居場所ひだまり」(地域の緑側)開催。 ・地域の方に親しまれる居場所作りとその周知。 ・スマホ相談、編み物教室「ふわふわ」、将棋教室の開催 ・高齢者向けミニ講座(毎月第2水曜午前)の開催(片瀬地域包括支援センター・居宅介護支援センター・鶴生園協力)	地域の高齢者の孤立を防ぐとともに、必要に応じて地域の福祉支援につなぐことができる。 世代間交流の機会を増やし、地域コミュニティの一端となる。 利用者、従事者ともに、地域交流の大切さを意識する。
15	生活支援活動 「福祉ボランティア・しおさい」	支援が必要な高齢者の生活を地域住民による自主的な活動で支えよう。 登録会員制の有償ボランティア(30分300円)として、福祉委員は個人の意思で会員となり、活動に参加する。	・介護保険では行うことのできない困りごとを地域で支援し、高齢者の生活を支える。 ・地域住民の支えあいから地域福祉の充実を図る。 ・ボランティア活動により、支え合う地域づくりを意識する。
	まちかど相談	地域に根差した相談窓口として、高齢者向け相談・子育て相談・なんでも相談・障がいに関する相談を毎週水曜に片瀬地区ボランティアセンターで実施。アセスの良いいボランティアセンターで実施することで、住民が様々な問題やサービースについて情報を簡単に入手できる。(片瀬包括支援センター・居宅介護支援センター・鶴生園・市社協・東南部障がい者地域相談支援センター協力)	それぞれの専門家が個室で日々の生活に関する悩み事の相談を受けることで、地域住民の問題解決への支援・健康や安全への配慮など地域住民の暮らしやすさの向上に寄与することができる。
	ひだまり教室	片瀬地区の小学校3年生から6年生を対象とし、元教師のボランティアが小学生の宿題や勉強を少人数制でサポートする。定期的に勉強に取り組む習慣を身に付けることで、学習意欲の向上を目指す。	少人数制の個別指導により、子供自身の課題や弱点に応じた具体的なサポートを受けることで、学習の効果的な進め方を学ぶことができる。

事業名		事業目的・内容	期待する成果
16	寝たきり高齢者見舞い	寝たきり高齢者見舞い品贈呈 ・地区の寝たきり高齢者の方々に民生委員を通じて介護に役立つものを贈る。	民生委員を通じて、寝たきり高齢者へのお見舞いの思いを伝え、介護者について考える機会となる。
17	100歳お祝い	社協敬老祝い金事業 ・満100歳を迎えられた方に民生委員を通じて社協からお祝い金の贈呈とともにお祝いの意を伝える。	民生委員を通じて、地域からの長寿を祝う思いを伝える。
18	地区賀詞交歓会	地区賀詞交歓会の開催 ・片瀬地区自治会町内会連絡協議会との共催事業として開催。	地域の方々との交流を深める。
19	日赤社資増強運動 赤い羽根共同募金	日本赤十字社資増強運動の推進 ・日赤の活動に賛同し、片瀬地区自治町内会の協力のもと、運動を推進する。 赤い羽根共同募金の推進 ・赤い羽根共同募金の活動に賛同し、片瀬地区自治町内会の協力のもと、募金活動を推進する。 ・地区社協においても街頭募金を実施予定。	災害救護活動をはじめとした日本赤十字社の様々な活動に使われる。
20	年末助け合い募金運動 災害に備えた地域づくりに関する事業	年末助け合い募金運動の推進 ・年末助け合い募金運動に賛同し、片瀬地区自治町内会の協力のもと、募金活動を推進する。 地域に向けた「災害と福祉」関連等の活動を行う。	市内の社会福祉・団体、市内の在宅福祉団体、県内の福祉施設・団体、市社会福祉協議会の事業費として使われる。 低所得者世帯への見舞金の支給、地域活動支援センター、災害・学童・交通遺児援護事業、地域福祉事業助成、地区社会福祉協議会への助成として使われる。
21	片瀬地区総合防災訓練への参加	片瀬地区総合防災訓練(片瀬小学校)に参加し、片瀬地区区内での防災に関する福祉への理解増進に寄与する。	福祉的視点からの災害時の備え、今すべきことを明確にし、地域で共有することで災害をより自分事として捉える。 多くの避難訓練参加者に体験してもらうことで、災害時に福祉への理解・協力が必要であることを平常時から認識する。

令和7年度 一般会計収入予算書(案)

(単位:円)

項目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	参考 前年度決算額	備考
会費	510,230	516,810	△ 6,580	510,230	
会費	510,230	516,810	△ 6,580	510,230	70円×7,289世帯 (世帯数令和6年度実績)
補助金及び交付金	645,500	638,000	7,500	641,500	
市社協補助金	278,500	279,000	△ 500	278,500	
地域福祉推進事業補助金	160,000	160,000	0	160,000	生活支援活動・配達してくれるお店紹介、社協ニュース発行、児童交流会冊子発行
愛の輪補助金	32,000	28,000	4,000	28,000	障がいに関する勉強会、介護している人のつどい
日赤社資地区交付金	64,000	64,000	0	64,000	令和6年度実績参考
共同募金地区交付金	41,000	37,000	4,000	41,000	令和6年度実績参考
地域子育て支援活動推進助成事業補助金	70,000	70,000	0	70,000	にこにこ広場(市補助金)
事業収入	20,000	20,000	0	2,520	
ふれあいまつり関連収入	10,000	10,000	0	2,520	
その他事業参加者負担金	10,000	10,000	0	0	
寄付金	0	0	0	0	
寄付金	0	0	0	0	寄付金
雑収入	0	0	0	60	
雑収入	0	0	0	60	預金利子等
繰入金	0	0	0	113,177	
繰入金	0	0	0	113,177	敬老会特別会計から
繰越金	635,753	584,696	51,057	584,696	
繰越金	635,753	584,696	51,057	584,696	前年度からの繰越金
合計	1,811,483	1,759,506	51,977	1,852,183	

令和7年度 一般会計支出予算書(案)

(単位:円)

項目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	参考	備考
				前年度決算額	
管理費	265,000	265,000	0	224,827	
事務費	100,000	100,000	0	90,627	事務用品等
負担金	105,000	105,000	0	103,200	市社協会費等 55,000 地区新年賀詞交歓会負担金 50,000
備品費	20,000	20,000	0	0	
助成金	30,000	30,000	0	31,000	自治連への助成 30,000
渉外費	10,000	10,000	0	0	慶弔費等
事業費	711,000	755,000	△ 44,000	594,271	
生活支援活動紹介事業費	30,000	30,000	0	21,620	
配達してくれるお店の紹介事業費	50,000	50,000	0	49,720	
児童交流会事業費	80,000	80,000	0	70,484	
新入生へのお祝い事業費	30,000	30,000	0	20,340	
「にこにこ広場」事業費	130,000	120,000	10,000	107,675	
障がいのある方の家族のつどい事業費	15,000	20,000	△ 5,000	21,196	勉強会形式に変更して実施
「福祉お楽しみ会」事業費	81,000	80,000	1,000	80,325	
家族を介護している人のつどい事業費	25,000	15,000	10,000	17,088	郵送料値上げによる事業費増
社協ニュース発行事業費	60,000	70,000	△ 10,000	59,379	
ふれあいまつり参加事業費	30,000	30,000	0	18,280	
寝たきり高齢者見舞い	15,000	15,000	0	12,750	
災害に備えた地域づくりに関する事業	20,000	80,000	△ 60,000	15,749	
100歳祝い金	70,000	55,000	15,000	40,000	対象者 14人 ※対象者増によるもの
研修関連費	20,000	25,000	△ 5,000	4,665	(部会研修費、新任福祉委員研修費として)
理事活動費	55,000	55,000	0	55,000	5,000円×11人分
繰出金	450,000	450,000	0	450,000	
繰出金	450,000	450,000	0	450,000	敬老会特別会計へ 200,000 ボランティアセンター事業特別会計へ 250,000
予備費	385,483	289,506	95,977	0	
予備費	385,483	289,506	95,977	0	予備費(年度当初運転資金・事業予備費) 385,483
合計	1,811,483	1,759,506	51,977	1,269,098	940,483

令和7年度 敬老会特別会計 収入予算書(案)

(単位:円)

収入	予算額 A	前年度予算額 B	増減額 A-B	参考 前年度決算額	備 考
繰入金	200,000	200,000	0	200,000	一般会計から繰り入れ
藤沢市地区特別補助金	1,046,100	1,034,900	11,200	1,034,900	市補助金
敬老会祝い金	0	0	0	35,000	関係各所からお祝い金
雑収入	0	0	0	55	預金利息
前年度繰越金	0	0	0	0	前年度からの繰越金
合計	1,246,100	1,234,900	11,200	1,269,955	

令和7年度 敬老会特別会計 支出予算書(案)

(単位:円)

支出	予算額 A	前年度予算額 B	増減額 A-B	参考 前年度決算額	備 考
敬老事業費	1,125,000	1,150,000	△ 25,000	1,076,651	
印刷製本費	30,000	50,000	△ 20,000	26,459	招待状印刷等
消耗品費	50,000	50,000	0	45,718	紙袋、事務費等
食糧費	40,000	50,000	△ 10,000	33,696	参加者お茶代等
損害保険料	10,000	10,000	0	6,720	行事保険
使用料	20,000	40,000	△ 20,000	18,975	会場費等
報償費	900,000	860,000	40,000	873,371	88歳、90歳、95歳、99歳記念品、 参加者土産、出演者謝礼等
従事者経費	75,000	90,000	△ 15,000	71,712	※補助金対象外のため自主財源
その他	139,100	84,900	54,200	80,115	通信事務費等
繰出金	0	0	0	113,189	一般会計へ
合計	1,264,100	1,234,900	29,200	1,269,955	

令和7年度 ボランティアセンター事業特別会計 収入予算書(案)

(単位:円)

収入	予算額 A	前年度予算額 B	増減額 A-B	備 考
補助金	2,340,000	2,340,000	0	市補助金
繰入金	250,000	250,000	0	一般会計からの繰入 生活支援活動 225,000円 地域の繰側 25,000円
雑入	100	100	0	
安ステ光熱水費等立替(収入)	180,000	150,000	30,000	年度末精算
合計	2,770,100	2,740,100	30,000	

令和7年度 ボランティアセンター事業特別会計 支出予算書(案)

(単位:円)

支出	予算額 A	前年度予算額 B	増減額 A-B	備 考
運営費(補助金対象)	805,100	802,100	3,000	
謝礼	50,000	20,000	30,000	生活支援活動 10,000円 地域の繰側 40,000円
通信費	79,000	125,000	△ 46,000	生活支援活動 39,000円 地域の繰側 40,000円
消耗品費	90,000	85,100	4,900	生活支援活動 60,000円 地域の繰側 30,000円
印刷製本費	60,000	68,000	△ 8,000	生活支援活動 40,000円 地域の繰側 20,000円
光熱水費	180,000	200,000	△ 20,000	生活支援活動 90,000円 地域の繰側 90,000円
保険料	180,000	160,000	20,000	生活支援活動 100,000円 地域の繰側 80,000円
リース料	14,000	59,200	△ 45,200	生活支援活動 7,000円 地域の繰側 7,000円
食糧費	88,100	59,800	28,300	生活支援活動 40,000円 地域の繰側 48,100円
その他経費	64,000	25,000	39,000	生活支援活動 64,000円
地代家賃(補助金対象)	1,560,000	1,560,000	0	
備品購入費(補助金対象)	0	17,000	△ 17,000	
予備費	25,000	11,000	14,000	生活支援活動 25,000円
安ステ光熱水費等立替(支出)	180,000	150,000	30,000	年度末精算
まちかど相談員謝礼等	200,000	200,000	0	臨床心理士子育て相談員 38日分
繰出金	0	0	0	一般会計へ
合計	2,770,100	2,740,100	30,000	

令和7年度福祉ボランティア・しおさい 収入・支出予算書 (案)

①福祉ボランティア・しおさいチケットの会計 (収入・支出)

収入			支出		
科目	予算	備考	科目	予算	備考
チケット売上	270,000	90冊分 (450時間)	活動費	270,000	90冊分 (450時間)
繰越金	400,832		予備費	398,932	
銀行利息	100		チケット清算	2,000	
収入合計	670,932		支出合計	670,932	

②福祉ボランティア・しおさい特別会計 (収入・支出)

収入			支出		
科目	予算	備考	科目	予算	備考
繰越金	665,565		事務員費	72,000	6,000円/月
銀行利息	100		予備費	593,665	
合計	665,665		合計	665,665	

* チケット1冊10枚 1枚300円